

## ■ 研究会のお知らせ ■

生理学研究所研究会

「視知覚の現象・機能・メカニズム - 生理学的、心理物理学的、計算論的アプローチ」

日時：平成25年9月12日(木)13:00-18:05(終了後に懇親会)

9月13日(金) 9:00-12:55

場所：自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター 中会議室

代表：村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)

※懇親会へ参加ご希望の方は、準備の都合上、9月4日までに庭木 (niwaki@nips.ac.jp) へご連絡下さい。

2013年9月12日(木)

13:00-13:05 挨拶

### セッション1

13:05-13:40 「弱視の症状理解と援助法の開発 心理物理学的アプローチ」  
前原吾朗 (神奈川大学人間科学部)

13:40-14:15 「LIP 野ニューロンにおける感覚情報の蓄積スピードは課題によって変化する」  
宇賀貴紀 (順天堂大学大学院医学研究科)

14:15-14:50 「局所運動信号の関係性についての視覚処理過程」  
丸谷和史 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

14:50-15:25 「サル MT 野における奥行き運動(Motion-in-depth)選択性とそのメカニズム」  
眞田尚久 (生理学研究所感覚認知情報研究部門)

15:25-15:45 コーヒーブレイク

### セッション2

15:45-16:20 「視覚的顕著性の計算モデルの高度化と視線推定への応用」  
佐藤洋一 (東京大学生産技術研究所)

16:20-16:55 「色依存性の静止画が動いて見える錯視」  
北岡明佳 (立命館大学文学部)

- 16:55-17:30 「中心暗点を有する眼疾患患者の第一次視覚野反応」  
増田洋一郎 (東京慈恵会医科大学眼科学講座)
- 17:30-18:05 「サル大脳皮質 V1 野および V4 野の機能構築:2光子カルシウムイメージング法による解析」  
藤田一郎 (大阪大学大学院生命機能研究科)
- 18:30 懇親会 (岡崎コンファレンスセンター)

2013 年 9 月 13 日 (金)

### セッション 3

- 9:00-9:35 「大脳皮質 MT/MST 野の活動は動く視覚刺激のフーリエ成分に依存する」  
三浦健一郎 (京都大学大学院医学研究科)
- 9:35-10:10 「聴覚随伴性視覚運動知覚の諸相」  
寺本 涉 (室蘭工業大学情報電子工学系学科)
- 10:10-10:45 「方位カラム形成再考:視体験効果、臨界期、種差」  
田中 繁 (電気通信大学電気通信学部)
- 10:45-11:05 コーヒーブレイク

### セッション 4

- 11:05-11:40 「尾状核尾部における情報統合と感覚運動変換」  
山本慎也 (産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門)
- 11:40-12:15 「知覚と運動における学習の干渉と固定化」  
四本裕子 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 12:15-12:50 「初期視覚系の刺激文脈依存的反応修飾」  
佐藤宏道 (大阪大学大学院医学系研究科)
- 12:50-12:55 挨拶

世話人: 小松英彦 (生理学研究所 感覚認知情報研究部門)